

民主戸田

No.1898
2025年8月3日
発行
日本共産党
戸田委員会
048-443-8332



市議団ホームページ
QRコード
※市議団HPは現在
更新準備中です

議会広報委員会 福津市と春日市を視察

手に取ってもらったための議会広報とSNS発信

戸田市議会広報委員会は7月22日、23日、福岡県福津市と春日市を視察しました。



目を奪われました。特集「NO!! ハラスメント」と題した表紙は、ハラスメントと書かれた紙を破っている写真。3ページを割いたハラスメント特集は「ハラスメント職員アンケート」「議員への票ハラ」「ハラスメント防止条例」制定の自治体紹介。ある時は「認知症と共に生きる」といった内容で、認知症の方が表紙を飾ります。認知症の方を支える家族や市民、グループホームの施設長や看護師、市役所の担当課長がコメントし、安心して住み良い街を目指していることが紙面からわかるようなデザインで

す。認知症に関する議会での一般質問も紹介され、「あれから進んだのか？」と読み手にも興味がわくような仕組みになっています。裏表紙には、漫画による議会の仕組みなどで、子ども達にも興味を持ってもらえるような仕掛けも。住民参加型の紙面を心掛け、待つのではなく議会側が出向き読んでもらえる紙面を作っているとのことでした。

春日市では、リニューアルとSNSを活用し、タイムリーな情報を早く伝えていきます。広報委員会は議長と4人合計5人の少人数で構成され、表紙写真はコンテスト形式を採用、1位の表紙以外はSNSで公開しています。議会の詳しい内容は、二次元バーコードを付けて紹介することでスッキリとした紙面に。「議員は普段、何をやっているのか？」といった市民の疑問に答え、議会広報紙が出るまでの間にSNSで議会報告をおこなっているとのこと。議長は「市

民にとって議会が身近になることが目的」と語ってくれました。福津市と同様にアウトリーチ（訪問）型で市民の声を聞きながら作ることで、議会SNSについてはFacebookとInstagramを使用しています。

両市ともに、「議会の役割は、市民のうつぶんや不満をきちんと聞くこと」であり、「出向いて話を聞くことが議会を動かしていくこと、広報委員会の役割は議員の役割でもある」という話がありました。

戸田市議会でも、皆さんの意見を聞く機会をこれまで以上に設定し、市政と議会広報に反映していきたいと思われました。（議会広報委員・むとう葉子）

第5弾 TODA PAYでプレミアム付の電子商品券を抽選販売します!

引き続き市民生活や市内経済を支援するため、プレミアム付電子商品券(第5弾)の抽選販売を、セット数を増やして実施します。

販売セット数 40,000セット 1人につき 3セットまで申し込み可能!

抽選申込期間	8月20日(水)～9月10日(水)	※抽選結果の発表は9月30日(火)
購入期間	9月30日(火)～10月14日(火)	※当選者のみ
利用期間	10月1日(水)～令和8年1月31日(土)	
購入対象者	市内在住・在勤者	
申込方法	スマートフォンアプリ「TODA PAY」で	

10,000円で12,000円分の電子商品券を購入できます。

1セット
全店共通券 (全店の対象店舗) 9,000円分 + 中小店専用券 (店舗面積1,000㎡以下の取扱加盟店) 3,000円分

専用アプリ「TODA PAY」
利用可能店舗はこちら

申し込み方法・利用方法に関するサポート窓口を設置します

ところ	申し込み方法について	抽選結果の確認・購入方法について
市役所 2階ロビー	8月20日(水)～9月10日(水) 午前10時～午後3時(土・日曜日、祝日を除く)	9月30日(火)～10月14日(火) 午前10時～午後3時(土・日曜日、祝日を除く)
上戸田地域交流センター (あいり)	8月22日(金)、25日(月)、 午前10時～午後4時	9月30日(火)、午前10時～正午、午後1時～4時
新曽福祉センター	8月20日(水)、午前10時～正午、午後1時～4時	10月1日(水)、午前10時～正午、午後1時～4時
西部福祉センター	8月21日(木)、午前10時～正午、午後1時～4時	—
東部福祉センター	8月26日(火)、午前10時～正午、午後1時～4時	—

●問い合わせ コールセンター (TODA PAY事務局) 050-6875-5510
午前10時～午後5時(土・日曜日、祝日・年末年始を除く)

給食の提供を受けていない市内中学生の給食費を助成します(要申請)

市立中学校に在籍する生徒の給食費無償化に伴い、食物アレルギーや不登校などにより給食の提供を受けていない生徒や特別支援学校中学部に在籍する生徒へ、学校給食費相当額の助成を行います。

■ 問い合わせ 学校給食課 442-5065

対象1	申請方法	対象2	申請方法
市立中学校に在籍し、食物アレルギーや不登校などにより給食の提供を受けていない生徒	1. 在籍する中学校で対象者に申請書類を配布 2. 申請書類へ記入し、学校給食課へ提出 または申請フォーム(申請書類にQRコード記載)で	特別支援学校中学部に在籍する生徒(市民)	1. 対象者に学校給食課から申請書類を送付 2. 申請書類へ記入し、学校給食課へ提出 または申請フォーム(申請書類にQRコード記載)で

助成額 月額4,600円×該当月数(最大11ヵ月)
申請期間 8月1日(金)～9月30日(火) ※必着
助成金支給日 12月26日(金)(予定)

※申請書類は7月中に配布または送付しています
※転入などで、申請期間後に対象となった場合は、学校給食課へお問い合わせください

蕨戸田衛生センター 施設火災の一部仮復旧 見込みについて

7月12日に発生した蕨戸田衛生センター粗大ごみ処理施設が火元の火災により、粗大ごみ処理施設に損傷を受けたほか、ごみ焼却施設、リサイクルプラザ、し尿処理施設などへの電源設備に損傷が生じており、現在稼働停止中ではありますが、建物が別棟となっているリサイクルプラザ、し尿処理施設、管理棟事務所が8月18日より仮復旧する見込みです。

なお、ごみ焼却施設、粗大ごみ処理施設の稼働再開については、相当の期間を要する見込みです。

復旧スケジュール（予定）

1. 高圧引込ケーブルの復旧作業（仮設による暫定措置）ケーブル等の調達、作業は2025年8月11日～15日
2. 使用可能施設の復旧（リサイクルプラザ、し尿処理施設、管理棟事務所）2025年8月16日～17日各施設へ給電を開始機器の動作確認
3. 施設稼働 2025年8月18日～

問い合わせ先

蕨戸田衛生センター組合 048-421-2800（代表）

核廃絶と平和に向けた 自治体の役割

第67回自治体学校に参加して

7月22日に第67回自治体学校がおこなわれました。戦争のできる国づくりが進んでいってしまっている現在、自治体を持つ権限を活用すれば政府が進めようとしている政策に大きくストップをかけることができる。

自治体が協力をしなけ

れば戦争できる国づくりは進まない、奈良女子大名誉教授の中山徹氏はのべました。また、ノーベル平和賞を受賞した被団協の田中熙巳さんの講演では、国際法に反した戦闘行為で無数の命が日々奪われ、「核のタブー」さえもが

崩されようとしている。「実際に体験した私たちが被爆者は、語り継ぐことが出来なくなる日がかくある。私の話を聞いて若い世代のみなさんが語り継いでくれる事が大切ですよ」と語りました。私たちは経験をしていなくても、あの時代が悲惨な時代だった事はよくわかっていいると思えます。二度と同じ過ちは繰り返させないよう、今後も活動を続けていきます。（市議会議員・花井あきこ）

戦後80年 被爆80年 いまこそ平和を考える夏休み

どなたでも参加自由です フラッと立ち寄り大歓迎!!



平和の鐘つき

《鐘つきの日時》

広島原爆の日

8月6日 午前8時15分（集合8時）

長崎原爆の日

8月9日 午前11時2分（集合10時45分）

終戦記念日

8月15日 正午
（集合11時45分）

※6か所の寺院それぞれで、
創意工夫のお楽しみがあるかも？
（ハモニカ演奏・歌・お話し
み聞かせなど）

実施寺院マップは裏面



「平和の鐘つき」妙顕寺にて

2025 原爆 パネル展



①戸田市役所 1階東側ロビーにて
（期日前投票所になる場所）

8月4日（月）～8日（金） 8:30～17:15
（初日は12:00より、最終日は14:00まで）

図書館でも開催決定!

②戸田市立中央図書館にて
戸田市大字新曾 1707

8月26日（火）～9月7日（日）
平日 9:00～20:00 土・日 9:00～18:00
（初日は12:00より、最終日は16:30まで）

他に ★次世代へつなぐ「高校生が描く原爆の絵」
★第五福竜丸展示館訪問記 など

